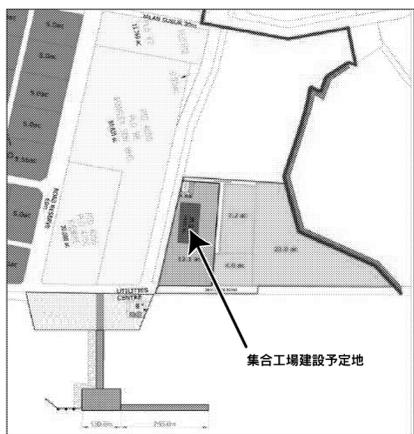


特集＝東南アジアの生産拠点として再認識高まるマレーシア

マレーシア最新投資事情・注目されるジョホール州



タンジュンラングサットポートの地図



建設地の見取り図



航空写真から見た建設予定地



集合工場建設予定地

日系の製造業向けに賃貸工場を提供

工業団地、タンジュンラングサットポートを管理・運営するマレーシアの港湾開発運営事業者P&Sは、地域内に賃貸集合工場「ジョイントファクトリー」を開発。中堅・中小企業を中心に日本企業への販売を行っている。賃貸集合工場の面積は400万平方メートル

工業団地、タンジュンラングサットポートを管理・運営するマレーシアの港湾開発運営事業者P&Sは、地域内に賃貸集合工場「ジョイントファクトリー」を開発。中堅・中小企業を中心に日本企業への販売を行っている。賃貸集合工場の面積は400万平方メートル

工業団地、タンジュンラングサットポートを管理・運営するマレーシアの港湾開発運営事業者P&Sは、地域内に賃貸集合工場「ジョイントファクトリー」を開発。中堅・中小企業を中心に日本企業への販売を行っている。賃貸集合工場の面積は400万平方メートル

工業団地、タンジュンラングサットポートを管理・運営するマレーシアの港湾開発運営事業者P&Sは、地域内に賃貸集合工場「ジョイントファクトリー」を開発。中堅・中小企業を中心に日本企業への販売を行っている。賃貸集合工場の面積は400万平方メートル

工業団地、タンジュンラングサットポートを管理・運営するマレーシアの港湾開発運営事業者P&Sは、地域内に賃貸集合工場「ジョイントファクトリー」を開発。中堅・中小企業を中心に日本企業への販売を行っている。賃貸集合工場の面積は400万平方メートル

整ったインフラ環境

マレーシアを訪れてまず驚かされるのは、そのインフラレベルの高さ。車でも移動すると、米国のハイウェイと遜色ない高速道路が整備されている。町を歩けば、その街並みがきれいなことに驚く。隣国シンガポールと同レベルの高さのインフラ環境が整ったマレーシアは、2020年までに先進国入りを目指すマレーシアだが、すでにその準備は出来ている。マレーシアは、海を挟んで南隣のシンガポールと、海を挟んで北隣のタイと、戦略的に東部のアジアの中核地域に発展する可能性を秘めている。

シンガポールとの連携模索

マレーシアの中でも生産拠点を海外進出する際に、シンガポールとの連携が重要。マレーシアは、海を挟んで南隣のシンガポールと、海を挟んで北隣のタイと、戦略的に東部のアジアの中核地域に発展する可能性を秘めている。

製造業集積地“フラッグシップD”

マレーシアの国家的プロジェクトである「タンジュンラングサット」は、その中でもフラッグシップDと呼ばれる製造業集積地が注目されている。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。

マレーシアの国家的プロジェクトである「タンジュンラングサット」は、その中でもフラッグシップDと呼ばれる製造業集積地が注目されている。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。

マレーシアの国家的プロジェクトである「タンジュンラングサット」は、その中でもフラッグシップDと呼ばれる製造業集積地が注目されている。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。

マレーシアの国家的プロジェクトである「タンジュンラングサット」は、その中でもフラッグシップDと呼ばれる製造業集積地が注目されている。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。

マレーシアの国家的プロジェクトである「タンジュンラングサット」は、その中でもフラッグシップDと呼ばれる製造業集積地が注目されている。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。

マレーシアの国家的プロジェクトである「タンジュンラングサット」は、その中でもフラッグシップDと呼ばれる製造業集積地が注目されている。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。同地帯は、州政府から委託を受けた港湾開発事業者P&Sが、ジョホール州の東部に建設している。

貴社の海外進出を具現化します

貴社の海外進出を実現するための多様なサービス

- トランスプラントサービス
- 海外ビジネスマッチング
- 海外産業視察ツアー
- 海外工業団地、ビジネスセンターの紹介と進出の斡旋

株式会社日刊工業グローバルビジネスサポートは、主に中堅・中小製造業の海外進出支援を行う事を目的に2013年5月23日に設立いたしました。アジアを中心とする世界各国の工業団地やオフィスの斡旋、日本から海外への製造設備の移転、また、外国の政府・自治体の依頼を受けた日本企業誘致セミナー、視察団派遣、現地商談会など、製造業の海外進出に関する実務を多面的にサポートしてまいります。

当社は、日刊工業新聞社とTMCコンサルティングが共同出資で作る合併会社です。「商社の機能」と「新聞社の機能」を併せ持つ、新しいビジネスモデルをお客さまに提供いたします。

- 〈その他サービス〉
- 海外におけるM&Aの仲介
 - 海外展示会への出展支援
 - 海外ビジネス会議およびセミナーの受託運営
 - 投資動向分析調査報告書の作成
 - カントリーリスクマネジメント

NKGBS

株式会社日刊工業グローバルビジネスサポート (略称: NKGBS)
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL 03 (5644) 7227 FAX 03 (5644) 7244 http://www.nkpbs.com/

マレーシア・タンジュンラングサット港 賃貸工場 戦略的地勢を見据えた物流の要衝地に造成された工業団地

マレーシア・タンジュンラングサットポート(港)は、同国政府が推進する国家再開発プロジェクト「イスカンダル計画」の中に位置付けられます。その場所は、マラッカ海峡と接続した地域で、アジアを中心とする各地域への海上物流に最適な交通の要衝地域にあります。また対岸のチャンギ国際空港(シンガポール)まで車で約1時間と近接しており、戦略的地勢を見据えた立地条件を備えています。

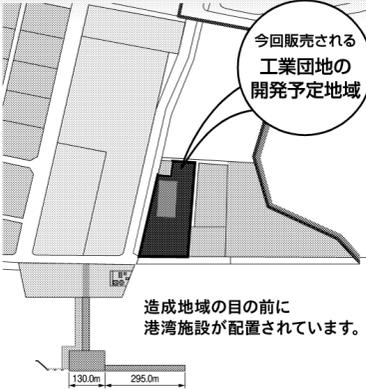
視察会日程(予定) 各3泊4日

各3泊4日

第1回 4月15日(火)▶18日(金)

第2回 5月27日(火)▶30日(金)

※また、個別視察をご希望される場合は、別途ご相談ください!



旅行手配に関するお問い合わせ先 双日ツーリスト株式会社 営業部 第三課 (担当: 増田 (ますだ))
TEL: 03 (6871) 4872 FAX: 03 (6871) 4267 E-mail: masuda@sojitz-tourist.com
【営業時間】月~金 9:00~17:30(土、日、祝日休み)

視察内容に関するお問い合わせ先 株式会社 日刊工業グローバルビジネスサポート (NKGBS)
東京都中央区日本橋小網町14-1
TEL: 03 (5644) 7227 FAX: 03 (5644) 7244 URL http://www.nkpbs.com/